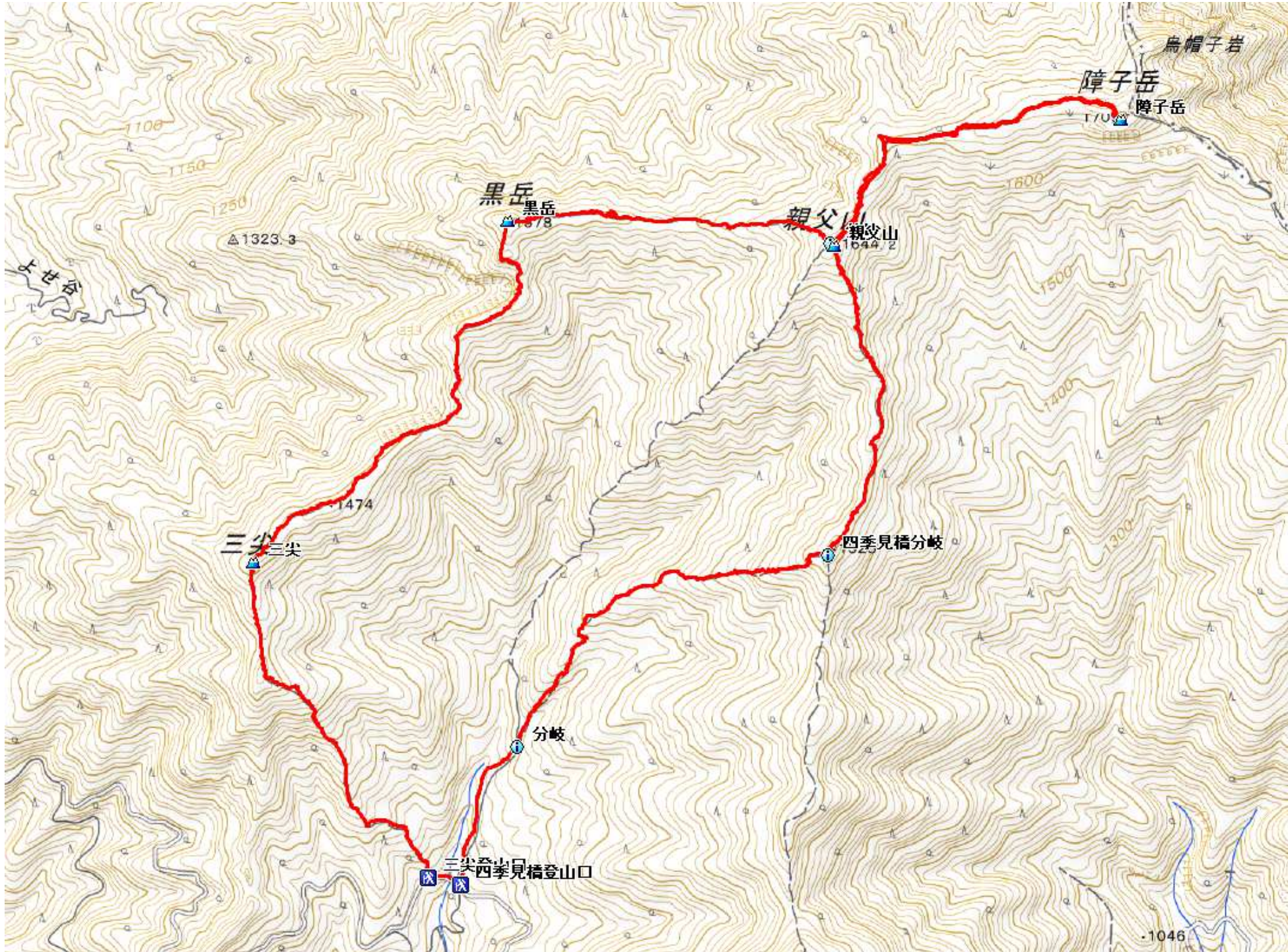


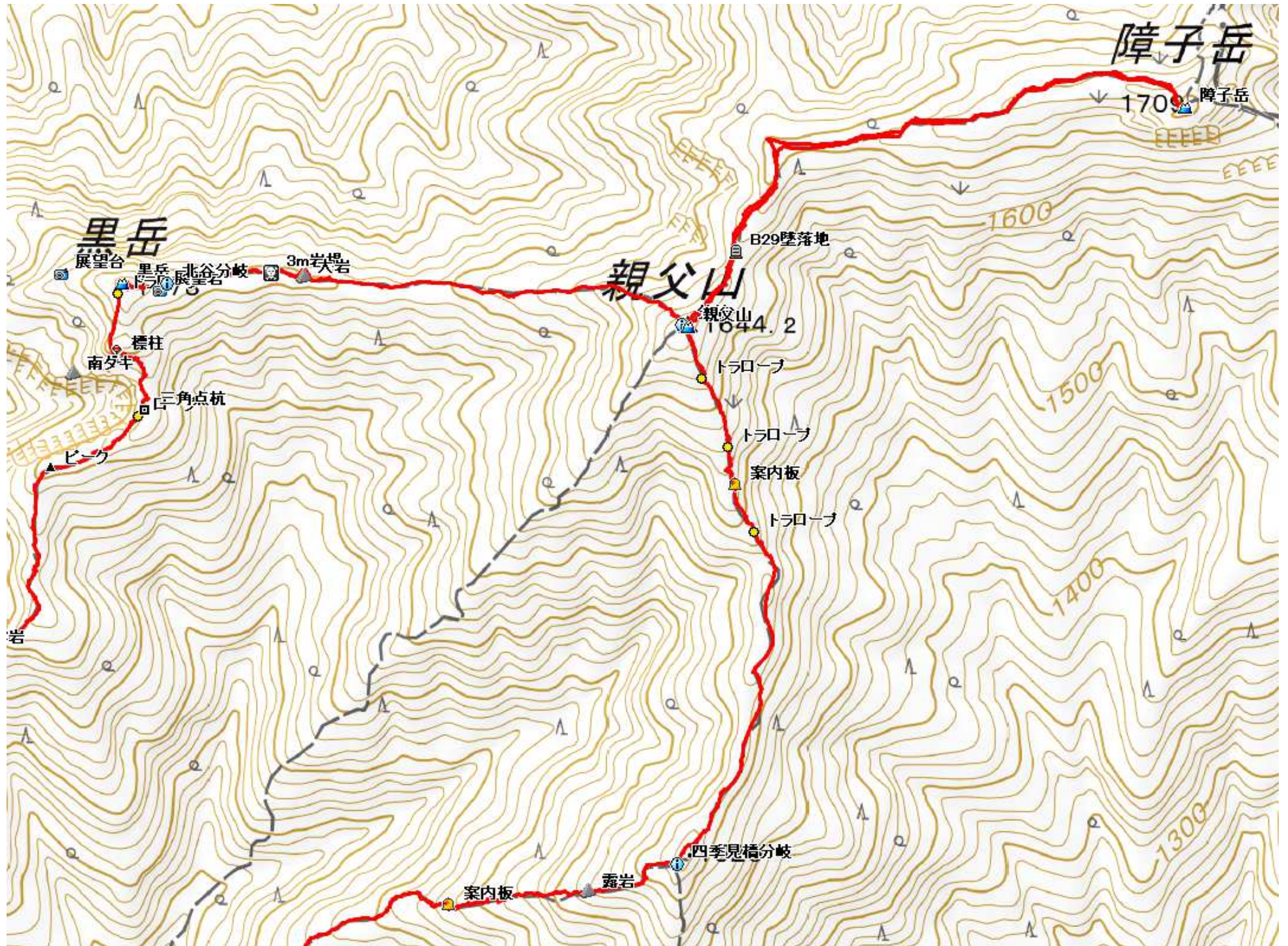
220510 おやじやま 親父山(1644m)

8.7 km 5時間28分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。

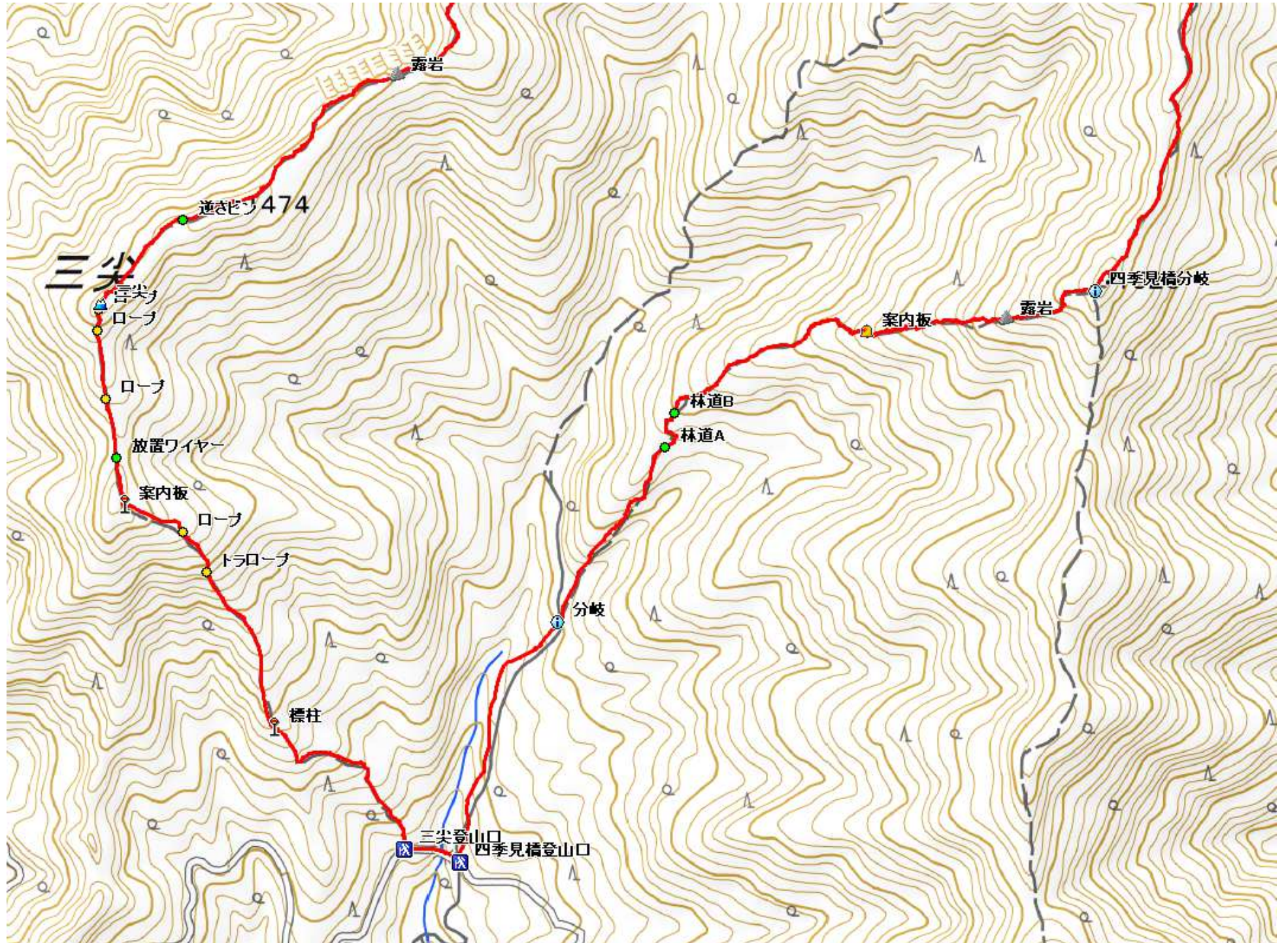


- 四季見橋登山口
↓ 0:07
- 分岐
↓ 0:56
- 四季見橋分岐
↓ 0:41
- 親父山(1644m)
↓ 0:33
- 障子岳(1703m)
↓ 0:29
- 親父山(1644m)
↓ 0:48
- 黒岳(1578m)
↓ 0:59
- 三尖(1474m)
↓ 0:53
- 三尖登山口
↓ 0:02
- 四季見橋登山口

220510親父山(1644m)他 詳細図 北部



220510親父山(1644m)他 詳細図 南部



親父山(1644m)他 2022.05.10(火)曇り

四季見橋登山口→分岐→四季見橋分岐→親父山(1644m)→障子岳(1703m)→親父山(1644m)→黒岳(1578m)→三尖(1474m)→三尖登山口→四季見橋登山口



県道8号沿いの三秀台北方の800m程にある五ヶ所本村の東側に「祖母山北谷登山口 7K」の標柱を見て左折し、大谷川に架かる菅尾野橋を渡り舗装路を道なりに上って行くと、赤川浦岳登山口の広場の黒原峠に達する。道なりに下って行くと上野川に架かる四季見橋を渡った所が四季見橋登山口で、路肩に5台ほど駐車できる。



四季見橋登山口傍に立つ案内板や標柱を見る。



親父山林道を緩やかに上って行く。



砂防ダムを見送る。



左に土盛場が現れ、左カーブの所に分岐が見えた。



標柱を見て踏み込む。



枯れたスズタケの中を上って行く。



前方が開けた。



舗装された林道Aに出会う。



東側の丸太階段へ取付く。



落花したミツバツツジ。



見上げるとミツバツツジ。



未舗装の林道Bに出会う。



西の三尖尾根を望むが黒岳方面はガスっている。



切土際のロープ斜面を上って行く。



緩く上って行く。



案内板を見る。



シャクナゲも現れて来た。



南側に露岩を見る。



緩く上って行く。



四季見橋分岐に出会う。



ロープ斜面のシャクナゲを抜ける。



緩やかに上って行く。



トラロープが初めて現れた。



案内板を見る。



やや急な斜面のトラロープを上って行く。



枝が曲がったブナを見る。



3本目のトラロープを上って行く。



山頂が見えた。



親父山(1644m)に到着。山名板と案内板。



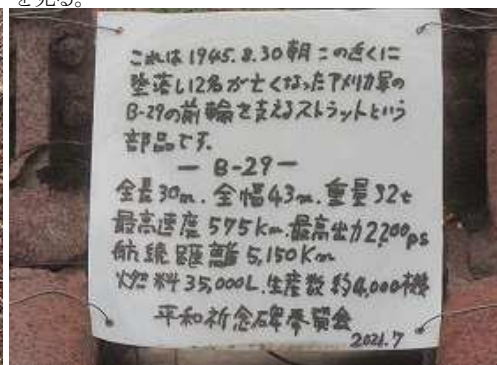
明治32年選定の三等三角点:親父山(1644.15m)を見る。



北東の展望。晴れていれば障子岳や縦走路が望まれるのだが...



西側の窪地に近くで墜落したB29の前輪支脚と説明板を見る。



ガスの尾根筋を北東へ向かう。



小さなコルにB29墜落の説明板が立ち、根元に機材部品が見られ、背後に国旗が垂れている。



パイケイソウの斜面を緩く上って行く。



ガスの緩斜面を上って行く。



前方奥にボンヤリと山頂が見えた。



障子岳(1703m)に到着。



熊ノ社を見る。



古祖母方面へのゲート。



傍に立つ標柱。



ガスって展望は得られず、周辺のアケボノツツジも・・・。



一息ついて引返す。



倒れた枯死木を通過。



ガスの尾根筋を引き返す。



B29墜落地を通過する。



親父山(1644m)まで戻って来た。



西尾根へ向かう。左に前輪支脚を見る。



直ぐに分岐を見る。



鈍頂尾根を緩く下って行く。



ガスが途切れて西に黒岳が見えた。



眼前に大岩が現れた。



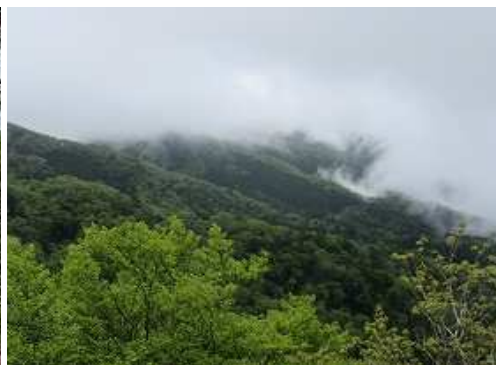
北へ迂回する。



トラロープを斜上する。



アケボノツツジ



大岩の上から東の方向を望む。



傾斜が増した斜面に向かう。



3m岩場が現れ直登する。



登れない場合は、北の巻道を進む。



岩尾根を行く。



急な上りが現れた。



北谷分岐に出会う。



急崖を上る。



展望岩に立つが展望無し。



急斜面を上って行く。



黒岳(1578m)に到着。周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



南へ向かうと急なトラロープ斜面の下りとなる。



枯れたスズタケを抜ける。



この標柱を見て東へ下って行く。



岩場を下って行く。



下って北西に南ダキを振り返る。



ピークに三角点と書かれた杭を見る。



黒いロープ斜面を下って行く。



シャクナゲ路を緩く下って行く。



ピークの杭が見えた。



枯れたスズタケを通過する。



露岩の左を通過する。



前方にピークが見えた。



南西に次のピークが、その奥に三尖がうっすらと見える。



ガスの切れ間から北西に筒ヶ岳を望む。



前方に一つ目のピークが見えた。地形図の1474である。



やっと前方に三尖が見えた。



お賽銭の上がる角岩と逆さピンを見る。



東南東に林道Bを見下ろす。



前方に標柱が見えた。



三尖(1474m)に到着。



周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



南へ向かうと直ぐに1本目のロープ斜面が現れる。



2本目のロープ斜面を下る。



3本目のロープ斜面を下る。



錆びて半分埋もれた**放置ワイヤー**の横を通過する。



1420m程のピークに立つ**案内板**と杭。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



傍に高千穂町有林と書かれた杭が立つ。



南東へ向かう。



黒い**ロープ**斜面を下って行く。



ジグザグに下って行く。



最後のトラロープ斜面を下って行く。



右斜面に**標柱**を見る。



植林境界を緩く下って行く。



スギ植林斜面を下って行く。



下に道路が見えた。



三尖登山口が見えた。



三尖登山口の標柱。



東へ向かう。



上野川に架かる四季見橋を渡る。



上野川の上流。



四季見橋登山口に降り着いた。



シクナゲ



ムシカリ



ミツバツツジ



ツクバネソウ



ワチガイソウ



ブナ



イワカガミ



アケボノツツジ



ヒメヤママスミレ



ギンリョウソウ



アセビ



キランソウ